

第二次鹿児島市 地域情報化計画

概要版



鹿児島市

今日のＩＣＴ（情報通信技術）の進歩はめざましく、インターネットを通じた行政情報の提供、さらには、双方向のコミュニケーションへの進化など、行政事務や行政サービスのあり方に大きな影響を与えています。

本市においては、情報化を推進し、市民生活の利便性向上と地域経済の活性化を図るため、平成１０年に１０か年計画の「鹿児島市地域情報化計画」を、また、１５年には、同計画の後期に取り組むべき新たなプロジェクトを加えた５か年計画の「鹿児島市地域ＩＴプラン２１」を策定し、各種情報化施策に取り組んでまいりました。

ＩＣＴは現在進行形で発展を続け、日常生活に深く浸透しています。また、市民の情報化に対するニーズも、これに伴い高度化・多様化するなど、情報化を取り巻く環境は刻々と変化しています。地方自治体には、こうした社会経済情勢に的確かつ柔軟に対応していくことが求められています。

このようなことを踏まえ、前述の二つの計画期間が終了する２０年度以降について、引き続き本市の地域情報化を推進するため、この度「第二次鹿児島市地域情報化計画」を策定いたしました。

市民との協働のもと、すべての市民がＩＣＴの利便性を享受できる社会の実現を目指してこの計画を推進してまいりますので、皆様方の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



平成２０年３月

鹿児島市長 森 博 幸

第二次鹿児島市地域情報化計画の構成

第１章 計画の概要

第２章 情報化に関する現状

国の動向及び本市の情報化の取組状況はどのようなになっているのかを説明します。

第３章 具体的施策

本計画では何をやろうとしているのか。市における様々な分野の情報化について６つのビジョンに分けて説明します。

第４章 情報化施策推進の視点

情報化施策の推進にあたって留意すべき８つの視点を説明します。

第５章 計画の推進体制

本計画の策定及び進捗管理の体制などについて説明します。

資料編

用語解説や本計画の策定経過などについて掲載します。

第1章 計画の概要

1 趣旨	◇社会経済情勢や技術革新、国の指針に対応し、引続き本市総合計画に掲げた目標実現のための新たな地域情報化計画
2 目的	◇総合計画を情報化の側面から支援し、情報化施策を計画的効率的に推進する指針
3 位置付け	◇情報化に係る基本計画
4 計画期間	◇平成20年度（2008年度）から5か年

第2章 情報化に関する現状

1 国の動向	◇「e-Japan戦略」から「IT新改革戦略」まで及び「新電子自治体推進指針」
2 本市における取組	
(1) 情報化施策の経緯	◇「鹿児島市地域情報化計画」・「鹿児島市地域ITプラン21」
(2) 本市の情報化の現状	◇市民アンケート結果（インターネット利用率全国との対比・情報化に対する不安など）
(3) 地域ITプラン21の評価	◇28施策の実施状況

第3章 具体的施策

次頁参照

第4章 情報化施策推進の視点

情報化施策の推進にあたっての8つの視点	1 利用者の視点 2 費用対効果の視点 3 市民との協働の視点 4 共同化の視点 5 標準化の視点 6 ユニバーサルデザイン※の視点 7 情報セキュリティ対策の視点 8 環境配慮の視点
---------------------	---

第5章 計画の推進体制

1 推進体制	◇計画の策定及び進捗管理に関する庁内体制と庁外体制との関係
2 計画の進捗状況の管理	◇計画の進捗状況を毎年調査し、庁内の推進本部会議、庁外の推進委員会に報告
3 市民との協働	◇市民や関係機関等との連携

具体的施策

本計画は、上位計画である「第四次鹿児島市総合計画」の実現を情報化の側面から支援する計画であり、総合計画の示す施策の大綱をそのままビジョンとしています。

また、平成18年に行った「市民アンケート調査」結果や有識者等の意見から、鹿児島市の現状として次の4つの課題が浮かび上がってきました。

第二次鹿児島市地域情報化計画



- 高齢者のＩＣＴ※ 利用促進
- 情報の双方向性の活用（コミュニティ※ 形成）
- 発信する情報の質の向上（アクセシビリティ※（利用しやすさ）・分かりやすさ）
- 地域間格差の解消

これらを踏まえて、各ビジョンに関連する分野ごとに以下の図のとおり具体的な取組を定めました。これまで実施してきた施策も含めて、情報の質の向上について重点的に重点的に取り組みます。

具体的施策体系図

第二次鹿児島市地域情報化計画	4つの課題への対応			
	高齢者対策	双方向性	情報の質	地域間格差
1 防災情報提供の充実			○	
2 消防救急体制の充実				
3 地域福祉ネットワークの構築 新規				
4 子育て支援情報の提供 新規				
5 学校における情報教育の充実				
6 生涯学習へのＩＣＴ活用	○			
7 公共施設予約システムの拡充			○	
8 図書館情報システムの拡充			○	
9 地域コミュニティの形成		○		
10 グリーンＩＣＴ※ への取組 新規				
11 環境に関する情報システムの構築及び拡充		○		
12 公共交通機関の機能強化 新規				
13 地域ポータルサイト※ の構築				
14 通信基盤の整備 新規				○
15 ＩＣＴメリットの広報 新規	○			
16 ＩＣＴイベントの開催	○			
17 ホームページ等を利用した情報発信の充実			○	
18 携帯電話の活用			○	
19 国際交流情報の充実			○	
20 高度ＩＣＴ人材の育成 新規				
21 地域産業の情報化の推進				
22 情報関連産業・ＳＯＨＯ※ 事業者の育成支援				
23 観光情報提供サービスの充実			○	
24 市民意見の市政反映		○		
25 庁内システムの最適化 新規				
26 庁内業務効率化に向けたＩＣＴ活用 新規				
27 市税等納付方法の拡大				
28 ＩＣカード※ の活用				
29 地理情報システムの活用				
30 電子申請※ システムの拡充			○	
31 電子調達※ システムの拡充				
32 コールセンター※ の構築				
33 市立病院システムの拡充 新規				
34 情報セキュリティの推進				

新規施策 10方策 3方策 3方策 8方策 1方策

各施策の概要

ビジョン１ 安心して健やかに暮らせるまち

分野： 安心・安全 福祉 子育て

No	施策名	防災情報提供の充実
1	概要	市民に対し発信している防災情報や災害発生情報について、よりきめ細かく、よりリアルタイムに発信し、市民生活の安心感を高めます。
No	施策名	消防救急体制の充実
2	概要	複雑多様化する災害に対し、効率的な情報活用、迅速・的確な出動指令及び消防隊・救急隊の効果的な運用のため、システムのさらなる充実を行い、市民の生命・身体・財産等の保護を図ります。
No	施策名	地域福祉ネットワークの構築
3	概要	地域福祉館単位で地域福祉ネットワークを構築し、地域福祉館を拠点とした福祉団体等の地域でのネットワーク活動やボランティア活動の支援を行います。
No	施策名	子育て支援情報の提供
4	概要	本市の子育て支援施策や子育て支援活動などに関する情報を提供し、子育て支援を行います。また、妊産婦や母親同士が情報交換できる場の提供について検討します。

ビジョン２ 豊かな心と個性を育むまち

分野： 学校教育 生涯学習 コミュニティ

No	施策名	学校における情報教育の充実
5	概要	情報教育を推進するため、学習用コンテンツの配信や学校ホームページの充実、機器の整備・充実を更に進めるとともに、コンピュータの基本操作習得の機会を増やします。
No	施策名	生涯学習へのＩＣＴ活用
6	概要	市民がＩＣＴの恩恵を受けられるよう、様々なパソコン講座を開催し、また情報ボランティアの育成を行います。
No	施策名	公共施設予約システムの拡充
7	概要	公共施設予約システム(キュートピアネット)を見やすく改修するとともに、施設予約時に使用料の支払まで可能にするマルチペイメント※ ネットワークへの対応や各種メール配信機能について検討します。

No	施 策 名	図書館情報システムの拡充
8	概 要	インターネット蔵書検索・予約等サービスについて、貸出中の図書だけでなく、すべての図書がインターネット予約できるよう検討します。また、貸出・返却業務の迅速化及び本の盗難防止を図るため、蔵書 I C タグ管理についても検討します。
No	施 策 名	地域コミュニティの形成
9	概 要	行政と市民間の情報格差解消や地域コミュニティの形成にあたり、地域 S N S ※ の構築を検討します。

ビジョン3 人と自然にやさしい快適なまち

分野：環境

No	施 策 名	グリーン I C T への取組
10	概 要	I C T の効果的な利用を通じて、地球温暖化対策など、行政・市民が一体となった環境保全活動を支援します。また、行政内部のサーバ機器等の統合など、本市自ら環境対策に積極的に取り組みます。
No	施 策 名	環境に関する情報システムの構築及び拡充
11	概 要	環境未来館を拠点に、環境情報の提供や環境学習の効果的な推進のため、地理情報システムやキッズシステム、T V 会議システムなどを取り入れた環境情報システムを構築します。また、環境に関する既存システムについても環境情報システムとの連携・改修を図ります。

ビジョン4 機能的で多彩な交流が広がるまち

分野：交通 地域情報化 国際交流

No	施 策 名	公共交通機関の機能強化
12	概 要	県内の鉄道、バス、路面電車、船舶などの公共交通機関に係る統一的・総合的な情報提供システムの構築を検討します。また、バス停へのバスの現在位置を表示する装置の設置や、出発地から目的地までの時刻、料金、経路を案内するサービスについて、既存のシステムとの連携も考慮しながら検討します。
No	施 策 名	地域ポータルサイトの構築
13	概 要	行政、民間を問わない地域の様々な情報をまとめて発信し、情報を共有することで、市民生活の利便性向上と地域経済の活性化を図るため、地域ポータルサイトの構築を検討します。

No	施 策 名	通信基盤の整備
14	概 要	すべての市民がＩＣＴの恩恵を享受できるよう、ブロードバンド※ 整備促進や地上デジタル放送への完全移行、携帯電話圏外対策など、地域間の情報通信格差の是正を図るため、その支援について検討します。

No	施 策 名	ＩＣＴメリットの広報
15	概 要	ＩＣＴに不慣れな高齢者等に対し、パソコンや携帯電話の普及率の向上によりＩＣＴの便利さを享受してもらえよう、ＩＣＴを利用することによるメリットの広報に取り組みます。

No	施 策 名	ＩＣＴイベントの開催
16	概 要	ＩＣＴに関する総合的なイベントを開催し、市民のＩＣＴに対する関心を高めるとともに、地元ＩＣＴ産業の活性化を図ります。

No	施 策 名	ホームページ等を利用した情報発信の充実
17	概 要	市民にとって利用しやすいホームページとなるよう、現在の各種ホームページの機能強化や内容の充実、アクセシビリティ・ユーザビリティの向上を図ります。また、メールマガジンの発行による情報発信の充実を検討します。

No	施 策 名	携帯電話の活用
18	概 要	携帯電話普及率の大幅な増加に対応するため、携帯電話に対応した様々な情報発信を行います。

No	施 策 名	国際交流情報の充実
19	概 要	国際交流のためのホームページとして運営している鹿児島市国際交流市民の会ホームページについて、英語、韓国語等のページ作成やメーリングリストによる情報発信など、内容の充実を検討します。

ビジョン５ にぎわいと活力あふれるまち

分野 ： 産業 観光

No	施 策 名	高度ＩＣＴ人材の育成
20	概 要	市内の情報関連企業の高度化を図るため、ＩＣＴ技術者の育成を行います。

No	施 策 名	地域産業の情報化の推進
21	概 要	市内の中小企業の情報化を促進するため、ホームページ作成や電子商取引等に関するセミナーなどを開催するとともに、市内製造業者のデータベースを作成し、インターネット上で公開します。

No	施 策 名	情報関連産業・ＳＯＨＯ事業者の育成支援
22	概 要	ソフトプラザかごしまを拠点とした創業間もない市内情報関連企業の支援や市外情報関連企業の誘致に取り組みます。また、ソーホーかごしまを拠点に、ＳＯＨＯ事業者及びＳＯＨＯを目指す市民の支援、イベント等の開催に取り組みます。

No	施 策 名	観光情報提供サービスの充実
23	概 要	本市観光ホームページにおいて、観光イベント等の動画インターネット配信についての整備を行います。また、鹿児島商工会議所等と共同で運営する「観光と特産品の情報ステーション」において、観光客や市民等が鹿児島の観光や特産品等の情報を閲覧できるホームページを作成します。

ビジョン６ 基本構想の推進

分野： 市民参画 電子市役所

No	施 策 名	市民意見の市政反映
24	概 要	市政に広く市民の声を反映させるための「わたしの提言」制度の推進や、パブリックコメント※ 制度の充実により、市民の声をさらに市政に反映させます。

No	施 策 名	庁内システムの最適化
25	概 要	システム再構築、ネットワーク統合、システム調達ガイドライン等の全体最適化や、電子行政を行うための標準化した統合連携基盤の構築を検討することで、行政サービスの高度化とコスト削減を図ります。

No	施 策 名	庁内業務効率化に向けたＩＣＴ活用
26	概 要	現在紙で行われている庁内業務の電子化や既存内部システムの更新を行い、業務の効率化とコスト削減による市民サービスの向上を図ります。

No	施 策 名	市税等納付方法の拡大
27	概 要	本市と金融機関とをマルチペイメントネットワークで結び、収納データを伝送することで、市税等の納付方法の拡大による市民サービスの向上を図ります。

No	施 策 名	ＩＣカードの活用
28	概 要	住民基本台帳カードの二次的な利用を検討し、普及を図ります。また、ラピカなどの交通カードについて、「定期券・回数券」としての利用だけでなく、その他の活用方法も検討します。

No	施 策 名	地理情報システムの活用
29	概 要	個別で利用している地図情報を一元的に整備・管理し、事務の効率化・問い合わせ対応の迅速化を図るとともに、公開可能な地図データをインターネットに公開し、市民サービスの向上を図ります。
No	施 策 名	電子申請システムの拡充
30	概 要	市民が行政に対し行う各種申請・届出等を電子化するため、県と県下市町村で共同構築した電子申請システムについて、証明書の郵送サービスなどの新たなサービスを検討し、利用率の向上を図ります。
No	施 策 名	電子調達システムの拡充
31	概 要	入札・契約に関する事務を電子化し、入札の競争性、透明性、公平性の向上を図るため、県及び県下市町村と共同で電子調達システムの構築及び運営を行います。
No	施 策 名	コールセンターの構築
32	概 要	市民から市役所への問い合わせに迅速かつ的確に対応するため、平成19年度に設置したコールセンター及びFAQシステムについて、さらに充実した運用を図り、市民への情報提供の拡大を図ります。
No	施 策 名	市立病院システムの拡充
33	概 要	現在の市立病院システムと連携した電子カルテシステムや医療画像管理システムなどを検討し、診療情報の効率化による患者の待ち時間短縮を図ります。
No	施 策 名	情報セキュリティの推進
34	概 要	本市の情報資産を内外のあらゆる脅威から防御することで、市民の個人情報をはじめとする情報資産を保護し、市政への信頼性と市民生活の安全性をさらに向上させます。

主な用語の解説

索引	用語	用語解説
あ	ＩＣカード	内部にＩＣ（情報集積回路）を埋め込んだカードのこと。大容量のデータが記憶できるだけでなくカード自体でデータの加工や処理が行える。
	ＩＣＴ	Information and Communications Technology の略。情報通信技術を表す。日本では「IT」が一般的に使われているが、これに「Communications」を加えた「ICT」が国際的には定着している。
	アクセシビリティ	情報やサービス、ソフトウェア等が、どの程度広汎な人に利用可能であるかをあらわす語。特に、高齢者や障害者等ハンディを持つ人にとって、どの程度利用しやすいかということの意味する。
く	グリーンＩＣＴ	環境保護に配慮した情報通信技術のこと。グリーンＩＴともいう。
こ	コールセンター	企業や地方自治体等で、電話やファックス、インターネット等によるお客様や市民からの質問や問合せに対応する専門の部署のこと。
	コミュニティ	人々が共同体意識を持って生活を営む一定の地域のこと。地域社会
そ	ＳＯＨＯ	Small Office Home Office の略。ICT（情報通信技術）を利用して事業活動を行っている小規模の事業者のこと。
ち	地域ＳＮＳ	SNS は Social Networking Service の略。社会的ネットワークをインターネット上で実現することを支援するコミュニティ型のインターネットサービスを市町村や自治会などの地域単位で活用することで、行政情報や地域情報などを入手できる情報交流サービスを指す。
て	電子申請	市役所等に対する各種申請の際に、従来の書類提出方式（紙媒体）に代わって、申請に必要なデータを電子化し、ネットワークを通じて申請手続きを行うこと。
	電子調達	インターネットを用いて、競争参加資格の確認申請、確認結果の受理、応札、応札結果の受理、再入札といった入札・調達にかかる一連の業務を行うこと。
は	パブリックコメント	行政機関が政策の立案等を行う際に、原案を公表し、これに対し市民や事業者等から意見を集め、これを考慮して最終的な意思決定を行う制度
ふ	ブロードバンド	F T T H、D S L、ケーブルインターネットをはじめとした高速・超高速通信を可能とする回線
ほ	ポータルサイト	インターネットに接続した際に最初にアクセスするウェブページ。分野別に情報を整理しリンク先が表示されている。
ま	マルチペイメント	収納企業と金融機関との間をネットワークで結ぶことにより、利用者がＡＴＭ、電話、パソコン等の各種チャネルを利用して公共料金等の支払ができ、即時に消し込み情報が収納企業に通知される仕組みのこと。
ゆ	ユニバーサルデザイン	都市空間、施設、製品、サービスなどあらゆる領域を対象とし、障害の有無、年齢、性別、国籍、人種等にかかわらず、誰にとっても使いやすく魅力的であるようにデザインすること。

第二次鹿児島市地域情報化計画の本文は、鹿児島市ホームページに掲載しています。

ホームページURL <http://www.city.kagoshima.lg.jp>



人とまち 個性が輝く 元気都市・かごしま

鹿児島市